

令和2年度第1回地球温暖化対策おおいた市民会議について（報告）

- ◆日時 令和2年5月21日
開催形式 書面会議
出席者 32名



(1) ◆内容

○令和2年度第1回地球温暖化対策おおいた市民会議 会議資料

1. 第7期地球温暖化対策おおいた市民会議実施計画(今年度の取組)
2. 2016年度(平成28年度)大分市の温室効果ガス排出量について(概要)
3. 2020大分市地球温暖化対策ガイドブックについて～修正点～
4. 2020大分市地球温暖化対策ガイドブック

令和2年4～5月時点での新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、「令和2年度第1回地球温暖化対策おおいた市民会議」は一堂に会する会議は行わず、書面会議を開催することとなりました。平成19年に会議が設立されて以来、初めての開催形式です。

第7期の後期の地球温暖化対策おおいた市民会議委員は、学識経験を有する者(6名)、市民の代表者(8名)、事業者の代表者(14名)、市の職員(4名)の32名とします。なお、本市と日産自動車株式会社等との間で温室効果ガス削減などの地域課題の解決に取り組むことを目的とした「包括連携協定」を締結したことなどにより、大分日産自動車株式会社の山田 寿 様が新たに委員として本市民会議に参画されました。

今年度も引き続き、委員の皆さまについては、部会での会議や地球温暖化対策講座等を通じ、本市の地球温暖化対策に関しお力添えいただきます。また、委員長である日本文理大学の坂井委員、副委員長である大分市自治委委員連絡協議会の荒金委員、大分商工会議所の上田委員に各部会でオブザーバーを務めていただきます。

さらに、今年度は「大分市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の改定年度にあたり、6名の市民会議委員が参加する「計画改定部会」が設置されます。本部会では、本市が目指す温室効果ガス排出量削減目標の設定と、これを達成するため市民・事業者・行政等が具体的に取組む事業・活動内容の設定、またこの取組を行う各主体が連携・協力し、地球温暖化対策を円滑に推進するための体制づくりなどについて話し合いが重ねられることとなります。

(2) ◆意見および回答等

(1)令和2年度第1回地球温暖化対策おおいた市民会議について（意見および回答）

【回答用紙1】今年度第7期地球温暖化対策おおいた市民会議実施計画の取組について

番号	委員による意見要旨	事務局による回答要旨
1	環境展に替わるイベントなど代替案を今年度後半で実施することは可能か。	環境展に替わる新たなイベントについては予算上の制約もあり、今年度を実施することは困難であります。なお、実施計画の中でお知らせしています「環境保全活動団体の表彰式及び環境講演会」については、8月の開催を見送り、12月に開催する方向で検討しています。

【回答用紙2】「2016年度（平成28年度）大分市の温室効果ガス排出量について（概要）」について

番号	委員による意見要旨	事務局による回答要旨
1	2016年度以降のデータについても知りたい。	2016年度が直近のデータとなります。本データは環境省から提供されるものであり、データについては約3年のタイムラグが生じてしまいます。
2	バス、軽乗用車等の利用頻度について市民の意識向上に効果がある啓発方法を更に検討すべきと思う。	今後、部会の中で検討したいと考えております。なお、小野ひさえ委員より、「令和元年度第5回大分市地域公共交通協議会」の資料*についてご紹介がありました。

※本市ホームページ上に議事要旨・資料等が掲載されております。
大分市ホーム > 環境・まちづくり > 道路・交通 > 令和元年度第5回「大分市地域公共交通協議会」の議事要旨を公開します

【回答用紙3】「2020大分市地球温暖化対策ガイドブックについて～修正点～」について

番号	委員による意見要旨	事務局による回答要旨
1	7/1 からレジ袋の有料化が義務化されるのでガイドブックに掲載できるかどうか検討できればと思う。	今後、部会の中で検討したいと考えております。

【回答用紙5】各部会で取り上げたいテーマがございましたらご記入ください。

番号	部会名	委員による意見要旨
1	普及啓発部会	今後、プラスチックごみのリサイクルが大きな課題になってくる。 事業者、市民への共通理解、啓発をテーマとしたい。

(2)各委員からのお知らせ

委員氏名	お知らせ（内容）
小野 ひさえ 委員	7月にアンケート調査（プラスチックごみリサイクル等に関するもの）の実施を予定しています。 ご協力できる方がいましたらお願いします。 ※アンケートの準備ができましたら市民会議の皆さまにもお知らせします。
安藤 誠 委員	別紙のとおり、夏の省エネ・節電セミナーを開催します。 参加をご希望の方は、6/30（火）までに別紙参加申込書を FAX もしくはメールにて事務局あて送付してください。 皆様のご参加をお待ちしています。

夏の省エネ・節電セミナー



我が国として温室効果ガスを2030年度までに2013年度比26%削減することを目指していますが、家庭・業務部門においては40%削減と大変高い目標達成が必須とされ、これを実現するためには、各家庭や県民一人ひとりの積極的な取り組みが必要です。

エネルギーの需要が増大する夏期に向けて、「いま求められる気候変動緩和策・適応策」について学び、温室効果ガス排出削減に資することを目的に夏の省エネ・節電セミナーを開催します。

参加をご希望の方は、6月30日（火）までに別紙参加申込書（様式1）をFAXもしくはメールにて事務局あて送付してください。

（新型コロナウイルス感染症対策に配慮のうえ開催します。）

日時 令和2年7月10日（金）13:30～15:45
場所 大分市中央町4-2-5 大分県労働福祉会館ソレイユ
7階 カトレア

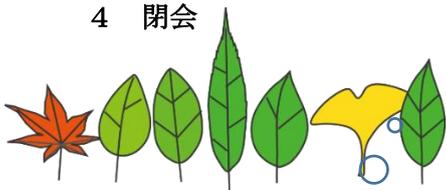
内容

- 1 主催者代表あいさつ
- 2 講演
演題 「いま求められる気候変動緩和策・適応策」
講師 国立環境研究所
地球環境研究センター副センター長
江守 正多(えもり せいた)



*新型コロナウイルス等のため、講師の来県が困難な場合はオンラインによる講演となります

- 3 大分県からのお知らせ
- 4 閉会



講師プロフィール

1970年神奈川県生まれ。東京大学教養学部卒業 同大学院総合文化研究科博士課程修了。博士（学術）

1997年より国立環境研究所に勤務 2018年より同地球環境研究センター副センター長 専門は地球温暖化の将来予測とリスク論。

気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第5次・第6次評価報告書主執筆者。著書に「異常気象と人類の選択」、「地球温暖化の予測は『正しい』か？—不確かな未来に科学が挑む」等

入場無料

主催 大分県、大分県地球温暖化防止活動推進センター

お名前	市町村	団体名

*6月30日(火)までに事務局あて送付願います。

参加者はマスク着用をお願いします。

事務局

大分県地球温暖化防止活動推進センター

大分市生石 4-1-20 大鋳ビル

TEL 097-574-6139 FAX 574-6121

E-mail oita_ondanka@occca.sakura.ne.jp